

# 山口県感染症発生週報

(第25週:2019年6月17日～6月23日)

## 1 全数把握感染症

### 【2類感染症】

・結核:4例(下関2例、岩国1例、宇部1例)

### 【3感染症】

・腸管出血性大腸菌感染症:1例(宇部)

### 【4感染症】

・レジオネラ症:1例(宇部)

### 【5類感染症】

・急性弛緩性麻痺:第24週追加 1例(宇部)

・水痘(入院例):1例(岩国)

・梅毒:第24週追加 2例(山口、萩)、第25週 1例(宇部)

・百日咳:第24週追加 1例(宇部)、第25週 8例(下関1例、岩国、4例、周南3例) 咳が長引く場合は早めに医療機関を受診してください。予防接種の対象者で、まだ接種をしていないお子様は早めに接種を行ってください。



手足口病(鈴木小児科医院提供)



手足口病(鈴木小児科医院提供)

## 2 定点把握感染症(5類感染症)

### (1)特記事項

・RSウイルス:周南で発生が多い状況です。

・手足口病:県全体で報告数が増加し、これから流行期である夏にかけてさらなる感染の拡大が予想されることから、本日(6/26)警報を発令しました。[警報レベル:下関(2週目)、柳井(1週目)、周南(2週目)、山口(3週目)、宇部(3週目)]\*

・伝染性紅斑:宇部で増加し、警報レベルとなりました。[警報レベル:宇部(1週目)]\*

・ヘルパンギーナ:宇部で警報レベルが続いています。夏季に流行するとされる疾患ですので、今後の動向に注意が必要です。[警報レベル:宇部(2週目)]\*

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。  
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuiiuii.php>

### (2)週別発生状況

疾患名	23週	24週	25週	疾患名	23週	24週	25週
インフルエンザ	6	1	0	ヘルパンギーナ	52	99	139
RSウイルス感染症	10	30	25	流行性耳下腺炎	6	7	6
咽頭結膜熱	19	17	12	急性出血性結膜炎	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	89	64	75	流行性角結膜炎	1	2	3
感染性胃腸炎	247	222	212	クラミジア肺炎	0	0	0
水痘	9	13	6	細菌性髄膜炎	0	0	0
手足口病	153	209	411	マイコプラズマ肺炎	9	3	5
伝染性紅斑	18	23	24	無菌性髄膜炎	1	0	0
突発性発しん	24	28	29	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	3	1

### (3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
RSウイルス感染症	5	3	0	10	0	1	6	0	0	25
咽頭結膜熱	4	1	0	3	2	0	1	1	0	12
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	25	17	3	5	6	3	14	1	1	75
感染性胃腸炎	36	9	1	88	8	15	50	0	5	212
水痘	0	3	1	0	0	1	0	0	1	6
手足口病	92	18	21	93	10	39	129	2	7	411
伝染性紅斑	3	0	0	1	2	2	16	0	0	24
突発性発しん	3	0	1	8	3	6	7	0	1	29
ヘルパンギーナ	23	2	8	23	8	20	52	0	3	139
流行性耳下腺炎	1	0	0	2	0	3	0	0	0	6
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	1	0	2	0	0	0	0	3
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	1	1	0	1	0	1	1	0	5
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1

## 3 感染症発生動向調査における病原体検出情報

・手足口病:コクサッキーウイルス A6(検体採取週 第22、23週)が検出されました。

・ヘルパンギーナ:コクサッキーウイルス A6(検体採取週 第21、22、24週)が検出されました。